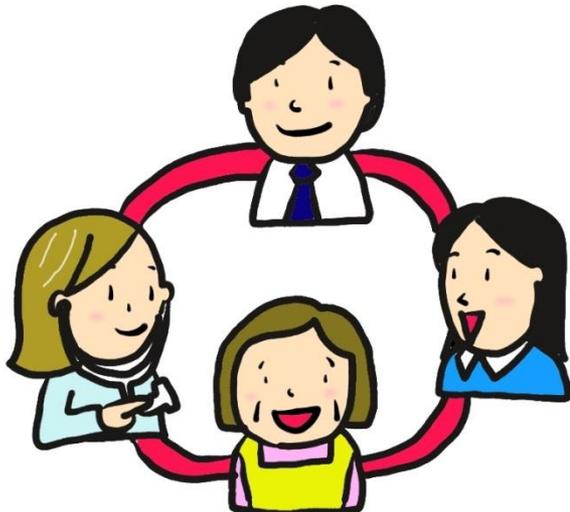


社会貢献事業推進室の体制について



2020年5月25日

社会貢献事業推進室って？

● H27年から開始されたサン・ビジョンの社会貢献事業を推進する部署

● 主な仕事は・・・

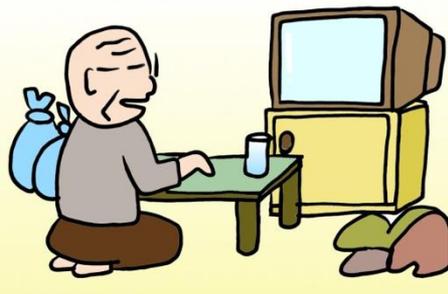
① 生活困窮者相談支援事業

② 就労支援

③ 子ども食堂

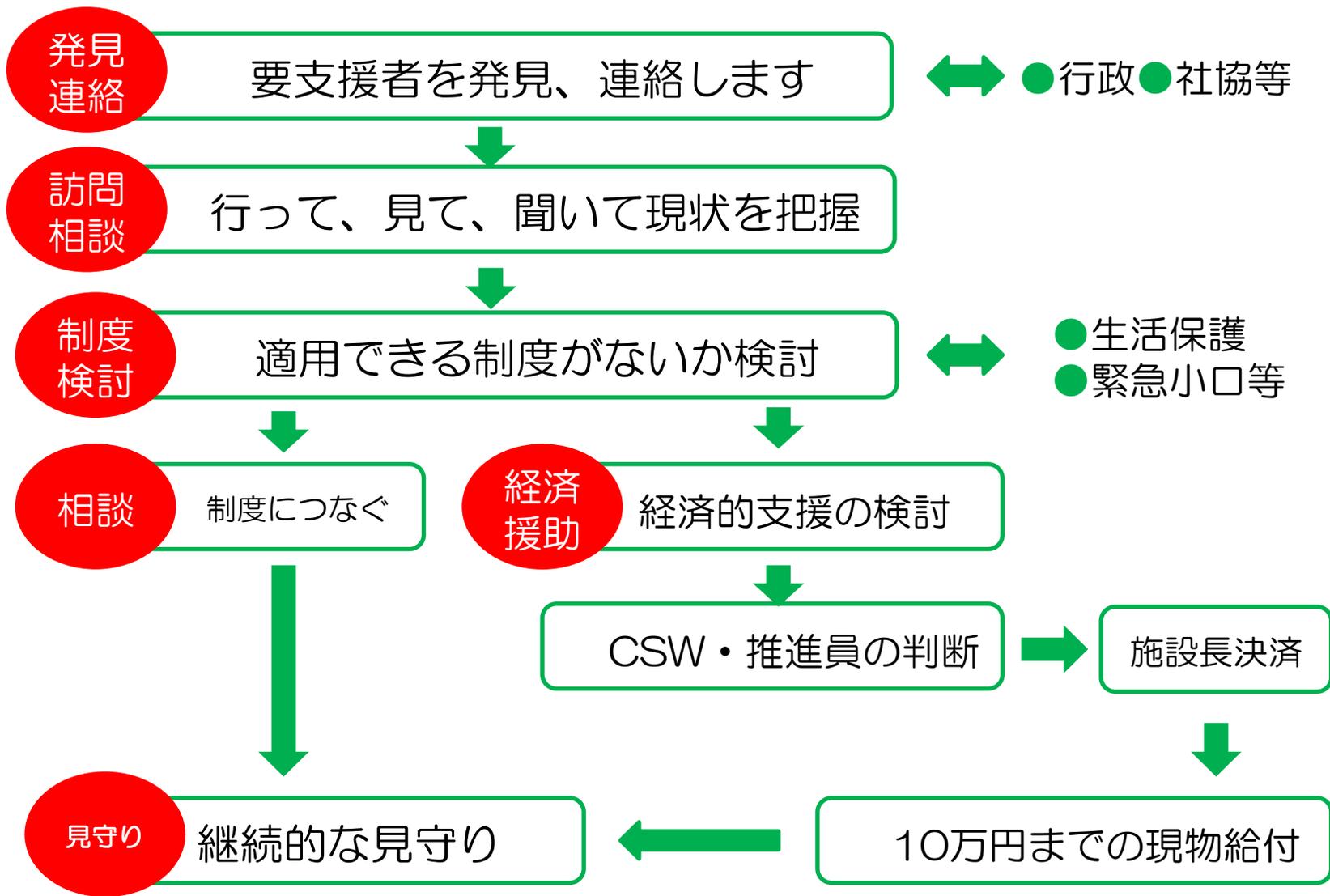
生活困窮者相談支援事業

- サン・ビジョン独自の事業
- 対象者：生活困窮者
- 目的：自立し安定した生活の確保
- 内容：相談支援活動
現物給付（原則一人1回上限10万円）
- 支援者：社会貢献事業推進室職員
社会貢献事業推進員
コミュニティソーシャルワーカー



コミュニティソーシャルワーカーの支援

本人に寄り添うコミュニティソーシャルワーカー



コミュニティソーシャルワーカーの意義



本来の業務があるのにこれ以上どうしたらいいの？



支援を通じて得た情報や知識、ネットワークはきっと
本来の業務に役に立ちますよ！



そんなこと言っても一人では不安が・・・



原則、一人での支援はありません。社会貢献事業推進室
職員もしくは推進員が同席します。
定期的な研修やグループワーク等もあります。

社会貢献事業推進員の意義



CSWとの違いは？



CSWをサポートする役割です。もちろん、一緒に行動し考えていただきます。



他にはどんな役割があるの？



2~3か月に1回、社会貢献事業推進委員会に出席をお願いします。ここではサン・ビジョンの社会貢献の在り方を検討します。

推進員は法人の社会貢献事業におけるキーパーソンです。

就労支援

- 対象者：就労に関して課題・不安のある方
- 目的：就労定着
- 内容：職場体験
中間的就労（雇用型）
- 支援者：社会貢献事業推進室職員
施設長
介護長
現場の職員等



こども食堂

- 平成30年7月から開始
- 目的：子どもの居場所づくり
- 対象：小中学生
- 場所：ジョイフル砂田橋
- 日時：原則毎月1回第3火曜日16：00～19：00
- 料金：1回100円



毎回、約30名の子ども達が参加。ボランティアの方もたくさん協力してくれています。

最後に・・・



制度のメニューでは対応できなかった課題に向き合うことで、皆さんの経験の幅が広がり、地域を知ること、スキルや情報量は確実に向上します。

→皆さんの本来業務に役立ちます

→従来の相談支援機能の充実が実現できます。

みんなで一緒に頑張っていきましょう！